

## 「住まい教室」に来てみませんか？

“幸福を生む住まい”と“良い住宅”では『天と地』ほどの違いがあります。

教室の時間は、約3時間です。テキスト・ビデオを使って教室講師と楽しく勉強してまいります。一切の強制、強要はありません。お気軽においでくださいませ。

要予約 TEL (0547) 45-3501

ホームページ <http://www.e-house.co.jp/nagai/>

e-mail [kk-nagai@po2.across.or.jp](mailto:kk-nagai@po2.across.or.jp)



## 本の貸し出し致します。

【シックハウスでもう泣かない！】 シックハウスアドバイザー 柘植 満 著

シックハウスアドバイザーが教える正しい認識と安心の家づくり

第1章 シックハウス症候群・化学物質過敏症とは

第2章 シックハウス対策法 その前後で何が起きたか？

第3章 第4章 事例で学ぶシックハウスの被害と対策

第5章 安心して暮らせる家にするために 一対策のまとめ

第6章 これからの室内仕上に向けて



【「命を守る家」のつくり方】 次世代住環境研究所代表取締役 大井 康弘 著

建築のプロが教える真実の家

- ・人は何のために家をもつのか
  - ・住まいの基本構造を知る
  - ・内断熱工法の欠陥
  - ・外断熱工法が本当によいのか
  - ・身近な環境を考えるーイオンと水と安全
- 読んでみたい方ご連絡ください。

## 御前崎市 T邸の完成見学会、ありがとうございました！

お天気にも恵まれ、とても良い完成見学会となりました。

多くの皆様に遠くまで足を運んで頂きまして、誠にありがとうございました。

6/21には無事にお引渡し、新居での生活が始まっていると思います。大好きな海を眺めながら、風通しの良い新居で今年は快適な夏を過ごせることでしょう。



株式会社 ナガイ 島田市牛尾510-2 TEL: 0547-45-3501

# 木くぼり

## 樹木の不思議 22

### 樹木の渇水対策

今年の6月は、雨が少なく深刻な水不足に見舞われている地方もあったようで、新聞やテレビで報じられていましたが、このような水不足が、深刻な問題であるのは樹木にとっても同じです。それでは、樹木はどのような方法で水不足に対処しているのでしょうか。



乾燥した場所に生えるサボテンのような植物には、CAM植物と呼ばれる特殊な機能を持つものがあります。CAM植物は気温の下がる夜間に気孔を開いて二酸化炭素を取り込み、いったんリンゴ酸などの形で蓄えます。そうすることで体内の水分が余分に蒸散するのを防いでいるのです。CAM植物は砂漠のような乾燥した場所で生きていく為に、特殊な進化をした植物といえます。

私たちの身近にある木々は暑さの厳しい時期の水不足をどのようにして耐えているのでしょうか。厳しい乾燥にさらされた植物の体内には、アミノ酸や糖などの物質が大量に蓄積する現象が知られています。これらのアミノ酸や糖は適合溶質と呼ばれています。多くの植物は適合溶質を大量に蓄積することで、水不足に対処しているのではないかと考えられています。水は浸透圧の低い方から高い方に向かって両方の浸透圧が釣り合うまで移動し続けます。そのため、水分の少ない乾いた土壌から水を得るには細胞内の浸透圧を土壌の浸透圧より高くしなければなりません。したがって、大量の適合溶質がつくられ植物の体液に溶け込めば、体液の浸透圧は高くなります。一般の植物はこのような機構によって浸透圧格差を維持し、乾いた土壌からも水を吸収できるようにしていると考えられています。